

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	22 地震・津波対策、火山対策、原子力災害対策の充実
政策目標	地震や津波、火山、原子力の災害発生時において、県民の生命、身体及び財産が守られているとともに、速やかで的確な応急対策や復旧・復興対策が行われる体制が整備されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額	
(1)地震・津波対策の充実	■学校の耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校施設の防災機能強化・老朽化対策 武道場の改築など ・私立学校の耐震化の促進 私立学校の耐震化事業への支援 ・道路総合交付金事業、道路橋りょう改築費(再掲) 道路施設の耐震化等 ・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 海岸保全施設の耐震化等 ・港湾予防保全事業 等(再掲) 港湾施設の耐震化等 ・下水道総合交付金事業等(再掲) 下水道施設の耐震化 	1,358,936	
	■木造住宅の耐震化の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業 木造住宅の耐震診断・耐震改修及びブロック塀の安全対策に対する支援及び普及啓発 	79,000	
	■農業水利施設等の地震対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・県営農村地域防災減災事業(再掲) 農業用ため池等の耐震整備 	3,155,550 の一部	
	■水道管路の耐震・老朽化対策 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震適合性がない管路及び老朽化した管路の更新工事を実施 	740,000	
	■工業用水道施設の機能維持対策 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】耐震適合性がない管路及び老朽化した管路の更新工事に加え、導水路更新等の検討を実施 	1,710,000	
	■自主防災組織の資機材整備や訓練等を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織活動強化事業 自主防災組織が活動をより強化するために実施する防災資機材等の整備への支援 ・自主防災組織資機材整備事業 自主防災組織の立ち上げ時の防災資機材等の整備への支援 ・津波対策資機材整備事業 沿岸部の自主防災組織の津波対策資機材整備への支援 ・洪水浸水対策資機材整備事業 自主防災組織が実施する浸水防止・避難のための資機材整備への支援 ・孤立集落資機材緊急整備事業 孤立の可能性のある集落での通信機器や防災資機材の整備への支援 ・地区防災計画活動促進事業 自主防災組織が作成する地区防災計画に基づく訓練等への支援 ・実践的避難行動支援事業 自主防災組織が実施する避難や避難所運営など複合的な訓練への支援 ・地区防災計画策定モデル事業 地区防災計画の策定を促進するため、新たに計画策定に取り組む自主防災組織をモデル的に支援 	10,000 6,000 2,000 4,000 2,000 3,000 2,000 1,000	
	■災害に強い警察基盤の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い交通安全施設等の整備 交通信号機用自動電源付加装置等の更新 ・県警ヘリコプターによる災害警備活動等の充実・強化(再掲) 	8,500 182,224	
	■災害医療体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療体制整備事業 災害時医療体制の整備、DMAT派遣体制の強化 ・DPAT体制整備事業 県内外での災害の発生に備え、被災者等の心のケアを行うDPATの体制整備 	5,015 773	
			11,806,000 の一部
			930,700 の一部
			603,000 の一部
			1,623,000 の一部

	<ul style="list-style-type: none"> ■災害救援ボランティア活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・災害関係機関との連携促進(再掲) 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害救援ボランティア連絡会の開催 ・災害救援ボランティア事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> －災害救援ボランティアコーディネーター・リーダーの養成研修やフォローアップ研修の実施 －災害救援ボランティアコーディネーター・リーダーの名簿登録 －災害時を想定したボランティア本部の運営や災害救援ボランティア活動訓練の実施 ・【新】災害ボランティアバンク事業(再掲) 災害時にボランティア活動を行う意思がある個人・団体を事前登録し災害ボランティア情報を発信 ・【新】災害ボランティア活動費補助(再掲) <ul style="list-style-type: none"> －県内の被災地で被災者支援活動を行う団体の活動費を補助 －県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバス運行を補助 ■災害時に必要な物資の備蓄の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・災害救援物資購入事業 災害救助基金による備蓄物資の購入 ・市町村の備蓄を補完するため、県において備蓄を実施 (R4.4.1備蓄物資の評価額 115,156千円) ・警察職員等自活用非常食の整備 ■広域的な災害時応援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会における広域応援体制の検討 ・中部圏(9県1市)における災害時応援体制の拡充・強化 ■災害時受援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・物資拠点の運営マニュアルの検証や県内市町に対して災害時の受援計画の策定を支援 ■被災時における公共土木施設の復旧計画の策定と迅速な復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・道路災害復旧費、河川災害復旧費、直轄災害復旧事業負担金等 速やかな復旧計画の策定と早期の災害復旧事業の実施 	<p>12</p> <p>1,635</p> <p>250</p> <p>5,376</p> <p>1,680</p> <p>1,862</p>
(2)火山対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■火山対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・活動火山対策避難施設整備補助事業 山小屋等の噴石対策工事に対する支援 ・弥陀ヶ原火山活動調査研究事業 ・火山防災協議会の開催 ・【拡】弥陀ヶ原火山防災訓練事業 弥陀ヶ原火山避難計画の実効性を高めるため、実動訓練を実施 	<p>12,000</p> <p>1,150</p> <p>600</p> <p>2,000</p>
(3)原子力災害対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■総合的な原子力災害対策等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・原子力災害対策事業 避難退域時検査用資機材の整備、放射線監視や原子力防災訓練の実施等 	<p>150,664</p>

<参考>
活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
木造住宅の耐震診断戸数(累計)(再掲)	3,611戸	4,000戸	4,900戸	「安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業」のうち、木造住宅の耐震診断支援実績戸数(累計)
防災重点農業用ため池の劣化状況評価等完了箇所数	10箇所	—	486箇所	防災重点農業用ため池のうち、劣化状況評価等を実施した箇所数